

## 令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 柴崎地区産業用地整備事業

基本施策名： 4-1 企業立地の推進

担当部課名： 環境経済部企業立地推進課

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	120	0	0	0	0	120
補正後予算額						
決算額						

## 2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和5年度は、国等を含めた関係機関及び市内進出希望事業者との協議を進め、大日本土木・マーケットトラスト共同企業体の土地利用計画の策定を支援するとともに、土地利用計画に基づき同企業体が進める地権者との用地交渉の進捗状況等を確認していきます。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

7月20日に共同企業体と市内の進出予定事業者で初めてとなる意見交換会を開催しました。意見交換会では、共同企業体が事業の進捗状況及び現状の課題などを説明し、進出予定事業者と多くの意見を交わすことができました。

9月からは共同企業体が、柴崎地区の地権者と本格的に用地取得に向けた地権者交渉に着手しました。

## 令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： チャレンジドオフィスあびこの実施基本施策名： 4-2 就労支援の充実担当部課名： 健康福祉部障害者福祉センター

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	201	0	0	0	0	201
補正後予算額						
決算額						

## 2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

4月より障害者就労支援センターにて、チャレンジドオフィスあびこを開設します。一般企業等で働く意欲があるものの、就労に結びつかない障害者を対象として一定期間（最長3年間）市の会計年度任用職員として採用し、社会人としての行動を習得し、その職務経験を生かすことで一般就労に結び付けていくことを目的とします。令和5年度は3名を採用し、庁内各課の事務補助等を行います。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

4月に障害者就労支援センターにチャレンジドオフィスあびこを開設しました。チャレンジドオフィスあびこでは、障害者3名を会計年度任用職員として採用し、庁内各課の事務補助等の業務を行っています。今後も引き続き、事業を継続していきます。

## 令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 公園坂通りへの出店支援基本施策名： 4-3 商工業の振興担当部課名： 環境経済部企業立地推進課

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	49,129	0	0	0	3,120	46,009
補正後予算額						
決算額						

## 2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和5年5月16日にオープン予定の複合型飲食店「アビソンシュガーガーデン」の開店を支援するとともに、公園坂通り周辺の賑わい創出を図ります。

開店後は、引き続き、我孫子市公園坂通り施設活用事業者選考委員会において、事業の適合性について調査・審議を行うとともに、本事業による周辺の活性化を図るため、必要となる助言等を行います。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

アビソンシュガーガーデン事業者からの報告によると、8月末までに延べ約3万人の来客があったとのこと。

直近では、オープン時と比較し、来客数は落ち着いてきたものの、常連客やリピーターも増え、市外からも多くの方に買物に来ていただいているとのこと。

今後については、季節に合わせた商品の開発やイベント開催・共催など、新たな賑わい創出に繋がる事業の実施が計画されています。

令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 手賀沼・手賀川の活用

基本施策名： 4-5 交流・関係人口の拡大

担当部課名： 企画総務部企画政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	0	0	0	0	0	0
補正後予算額						
決算額						

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

手賀沼・手賀川活用推進協議会において平成29年度に策定したアクションプランに基づき、構成団体間で手賀沼・手賀川に関する情報共有、広域連携事業の調整や関係団体との意見交換を行います。

4月に幹事会、5月に総会を開催、その他随時関係課会議等を開催します。

千葉県を主体とした地域づくり推進事業についてのワーキンググループを設置し、手賀沼・手賀川周辺におけるにぎわいづくりを推進する事業に取り組みます。

※手賀沼・手賀川活用推進協議構成団体：千葉県東葛飾地域振興事務所・印旛地域振興事務所・柏土木事務所・印旛土木事務所、柏市・印西市・我孫子市（事務局）・国土交通省利根川下流河川事務所（オブザーバー）

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

4月28日に幹事会を我孫子市にて開催しました。幹事会では協議会（総会）に付す議案について協議したほか、千葉県地域づくり推進事業に係るワーキンググループの進捗状況について報告しました。協議会（総会）については5月11日に我孫子市にて開催しました。また、千葉県地域づくり推進事業で行う、手賀沼・手賀川周辺地域のにぎわいづくりに寄与した民間サービス導入支援についての業務委託仕様書を協議会で作成し、6月12日に書面にて幹事会に諮り、6月19日付けで承認を得た後、9月14日にプロポーザル方式による業者選定委員会を開催しました。現在、委託業者が決定したところであり、民間サービス導入支援への提案に向け、今後、協議会ワーキンググループと委託業者で協議を重ねて行きます。

## 令和5年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 農産物直売所アンテナショップ跡地活用基本施策名： 4-5 交流・関係人口の拡大担当部課名： 環境経済部商業観光課

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	370	0	0	0	0	370
補正後予算額						
決算額						

## 2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

農産物直売所アンテナショップ跡地の活用を図るため、募集要項等について庁内関係各課と調整・協議を行った後、我孫子市農産物直売所アンテナショップ跡地活用事業者選考委員会にて確定します。秋ごろには新たな活用事業者の募集を開始し、審査を経て年度内に活用事業者を決定します。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年10月1日

募集要項などの再検討や事業者ヒアリングを行い、聞き取りした結果を踏まえると、募集要項だけでなく、我孫子新田エリア全体に係る手賀沼観光施設誘導方針や我孫子新田地区地区計画の変更も視野にいれる必要があることから、現在、変更の内容を検討しているところです。

そのため、秋ごろから事業者を募集し、年度内には決定していく予定としていましたが、方針や地区計画の変更も視野に入れたスケジュールを、改めて検討していきます。